

福祉業界以外のプロフェッショナルから学ぶ「その道のプロに学ぶ」研修会 第5回目は、参議院議員 渡邊美樹氏を招聘して開催

2017年1月19日(木)、磯子公会堂大ホール(定員600名)にて
地域に無料開放するオープンカレッジ

神奈川県内で介護・保育事業を展開する社会福祉法人伸こう福祉会(法人所在地:横浜市栄区、理事長:足立聖子、<http://www.shinkoufukushikai.com/>)は、2017年1月19日(木)、参議院議員であり、公益財団法人みんなの夢をかなえる会代表理事、ワタミグループの創業者でもある渡邊美樹氏を迎え、「夢を仕事にするはじめの一步 ~人を支える仕事の魅力~」と題し、磯子公会堂大ホール(神奈川県横浜市磯子区)にて、地域に無料開放するオープンカレッジを行います。

【福祉業界以外のプロフェッショナルから学ぶ重要性】

伸こう福祉会では、入職時の研修や全職員が一年に一度受講する研修で「法人の理念」「社会福祉法人としての役割」を伝え、勤務年数・役職に応じた総合的な研修や各施設でのOJTで「技術や経験」を重ね、専門職の研修や資格取得をサポートする研修で「知識や資格」が得られるよう、研修体制を設けています。

しかし、福祉職としてプロフェッショナルを目指すためには、専門知識だけではなく、それ以外の分野の知識も必要です。福祉職は、困難を抱える人たちを社会から排除せず、様々な組織や資源を活用しながら、社会の中に包み込んで支援していくことを職務としています。特に今日では、個人や家族が抱える問題が複雑・多様化していることから、枠を決めつけない幅広い知識の必要性が高まっています。対人援助職である福祉職がプロフェッショナルを目指す為には、変化する社会の動きに目を配り、多様なニーズに応えられるよう、多様な知識を身に付けていかななくてはなりません。

そこで伸こう福祉会では、2017年度、福祉業界に加え、様々な業界のプロフェッショナルを講師として招聘する「その道のプロに学ぶ」研修会を企画しました。これまでに、第1回は国会議員という政治のプロフェッショナルから国の政策や制度の方向性を学び、第2回は湘南地域のカリスマケアマネジャーから利用者を楽しみを持ってもらう生活支援の考え方を学び、第3回は労務管理のプロである社会保険労務士から「職員雇用における法律上の留意点」や実際の「職員間トラブル事例の解決法」などを学び、第4回は人間学のプロから社会や地域における絆や信頼関係の重要性を学びました。

【渡邊美樹氏から「夢をもつことの大切さ、叶えるための法則」を学ぶ】

第5回となる今回は、参議院議員であり、公益財団法人みんなの夢をかなえる会代表理事、ワタミグループの創業者でもある渡邊美樹氏を迎え、「夢を仕事にするはじめの一步 ~人を支える仕事の魅力~」をテーマとした研修会を行います。

「夢を追うプロセスがあなたを輝かせます。本当に大切なのは、夢を実現するのではなく、毎日の努力の中で、人間性を高め、成長し、有意義な人生を送ることです。」一人ひとりの夢がかなうことにより、社会が今日よりも明日、明日よりも明後日、少しでも良くなることを目指して、たくさんの夢を応援したい。」など、渡邊氏が示す考え方から、「自分の夢」を考えるだけでなく、お客様として対する「高齢者・園児の夢」を尊重し、どんな日々の実践ができるか、考えていきます。

尚、今回は社内研修を地域に無料開放し、オープンカレッジとして開催します。

渡邊美樹氏 プロフィール

参議院議員、公益財団法人みんなの夢をかなえる会 代表理事、ワタミグループ創業者

1959年生まれ。小学校5年生の時、父親が経営する会社を清算したことから「自分は将来、社長になる」と決意する。明治大学を卒業後、財務や経理を習得するため、経理会社に半年間勤務。その後1年間運送会社で働き資本金300万円を貯める。1984年ワタミを創業。2000年東証一部上場。「地球上で一番たくさんの方が集まるグループになろう」という理念のもと、外食・介護・宅食・農業・環境など、人が差別化となる独自の「6次産業モデル」を構築してきた。

現在、「学校法人郁文館夢学園」理事長、「公益財団法人みんなの夢をかなえる会」代表理事、「公益財団法人 School Aid Japan」代表理事として、カンボジア・バングラデシュの学校建設・孤児院運営にも携わり、現在合計242校（2015年度末）の教育支援に携わる。

■研修会概要

- ・タイトル : 「夢を仕事にするはじめの一步 ～人を支える仕事の魅力～」
- ・講師 : 参議院議員、公益財団法人みんなの夢をかなえる会 代表理事
ワタミグループ創業者 渡邊 美樹 氏
- ・日時 : 2017年1月19日（木）14時 ～ 16時 （13時30分開場予定）
- ・会場 : 磯子公会堂 大ホール（定員600名）
〒235-0016 神奈川県横浜市磯子区磯子3丁目5-1（JR根岸線「磯子」駅より徒歩5分）
- ・参加費 : 無料
- ・申込方法 : メール・FAXにて受け付けております。
申込書をホームページ <http://www.shinkoufukushikai.com/news/1809/>よりダウンロードし、必要事項を記入して以下申込先までお伝えください。
- ・申込先 : 社会福祉法人伸こう福祉会 事業本部（担当：前田みどり）
メール/m-itou@skfch.com FAX/045-890-6115（TEL/045-890-6116）

【伸こう福祉会とは】

1976年に片山ます江（現・伸こう福祉会専務理事）が神奈川県藤沢市において認可外保育園を開園し、1986年には鎌倉市に空き家となった独身寮を転用する形で老人ホームを開所。同施設の開所が、独身寮改装型福祉施設という、今では一般的なモデルの原点となったと言われている。1990年に伸こう株式会社を設立後、2000年までに同様の方式により15施設を開所した。1999年に社会福祉法人伸こう福祉会を設立し、現在までに39の介護施設、10の保育施設を運営している。2012年には、定年を70歳とし、定年後においても希望者は再雇用し、最長80歳まで継続雇用することを就業規則に定めた。2013年11月11日・12日には、パシフィコ横浜にて海外から8名、国内から9名の福祉のスペシャリストを招聘し、福祉についての討論を行う「国際福祉サミット～世界の福祉・日本の福祉～」を開催、医療・福祉関係者をはじめとする733名の観客が来場した。2014年、社会起業家のためのシュワブ財団による「社会起業家2014」に理事長足立聖子、創業者片山ます江が選出され、同年9月、天津で行われた「サマー・ダボス」に出席した。

- ・法人名 : 社会福祉法人伸こう福祉会
- ・法人所在地 : 〒247-0014 神奈川県横浜市栄区公田町1020番5
- ・設立 : 1999年3月5日
- ・基本金 : 2億7千万円
- ・従業員数 : 1,112人（2016年3月末）

■ 報道関係者お問い合わせ先／当日取材のお申込先 ■
社会福祉法人伸こう福祉会 事業本部 広報担当 勘里 絵利奈(かんざと えりな)
TEL:045-890-6116 FAX:045-890-6115 e-mail:e-kanzato@skfch.com